

広報 大洲

No.18

— おおず —

きらめき創造 大洲市

— みとめあい ささえあう 肱川流域都市 —



5月30日、JR大洲駅に駅を訪れる皆さんに夏の風物詩「うかい」を身近に楽しんでいた
ただごと、2体の「う」のモニュメントが設置されました。喜多保育所の園児21人が、
絵筆を片手に半完成のモニュメントを仕上げていました。

2体のモニュメントは、園児から募った愛称「ピカちゃん」、「スイちゃん」と名付けら
れました。

7
2006

平成18年7月号

☆受章者の紹介	P 2
☆特別弔慰金	P 8
☆介護保険	P10 ~ 11
☆国民年金保険料	P14
☆マンダリンパイレーツ公式戦	P20

おめでとうございます

春の叙勲、春の褒章で受章した皆様をご紹介します。



旭日双光章

稲田 ^{さん おん} 三温さん

(元河辺村長、河辺町横山)

長年にわたり地方自治の発展に貢献された功績により受章されました。



瑞宝双光章

新川 保さん

(元学校薬剤師、大洲)

長年にわたり学校薬剤師として従事された功績により受章されました。



瑞宝双光章

宇都宮 吉幸さん

(元民生・児童委員、豊茂)

長年にわたり民生・児童委員として従事された功績により受章されました。



藍綬褒章

上甲 満男さん

(保護司、大洲)

長年にわたり保護司として活躍された功績により受章されました。



緑綬褒章

保積 傳さん

(環境美化奉仕者、西大洲)

長年にわたり地域の美化活動の推進に貢献された功績により受章されました。

肱川水防演習

肱川の洪水による被害を未然に防ぐとともに、「水防工法、情報伝達、人命救助」を想定した訓練で市民の防災意識を高めようと平成18年度肱川水防演習が国土交通省四国地方整備局、愛媛県、肱川・矢落川水防連絡



▲堤防決壊を防ぐため堤防ののり面に素早く杭を打ち込む訓練を行う肱川方面隊の団員

会の主催で開催されました。演習には国県市の防災関係者や大洲市内の水防団、自主防災組織、婦人会、喜多小学校児童、伊予市、砥部町、西予市、内子町の水防団などあわせて約2千5百人が参加しました。

今回の演習は、「中心気圧910ヘクトパスカル、中心付近の最大風速55メートルの非常に強い大型台風が接近し、大雨により肱川の水位が上昇する」という想定で行われました。参加者は、それぞれの班に分かれ、水防工法、救助活動、炊き出しなどの作業を手際よく行い、日頃の訓練の成果を十分に発揮していました。

この日は警察や自衛隊も参加し、県警の舟艇を使って河川に孤立した人の救助や自衛隊の人員輸送用ボートでの小学生の避難活動などが、大勢の市民が見守る中で行われました。

また、見物に訪れた人たちは会場内に設置された地震、降雨、土石流3Dシミュレーションなどの体験機材で天災の怖さを体験していました。



▲救援物資の運搬演習に取り組む喜多小学校の児童たち

平成18年度肱川水防演習が5月28日(日)、大洲市五郎河川敷グラウンドで開催されました

● みんなで体験しました！ 肱川水防演習 ●

閉会式では、強固なチームワークと機敏な行動で熱心に取り組んだ大洲市第3、内子町第3、砥部町の3水防班が優秀賞、大洲農業高校が奨励賞に選ばれ、表彰を受けました。

風水害への備え

これからの季節は、長雨や集中豪雨により毎年各地で河川が氾濫したり、がけ崩れや地すべりなどが発生したりしやすくなります。これらの災害からの尊い生命や財産を守るために、事前に次のような対策をしておきましょう。

- 1 テレビやラジオで事前に情報を正しくつかんでおきましょう。
 - 2 市役所や防災関係の広報をよく確認し、早めの避難を心がけましょう。
 - 3 万一に備え、家族で避難場所などを話し合っておきましょう。
 - 4 倒れそうな建物や樹木は筋かいなどで補強しておきましょう。
 - 5 家の周りの排水をよくしておきましょう。
- ※ 油断せず日頃から十分な対策を立てておきましょう。

